

麦栽培管理情報(排水対策)

令和7年3月吉日
高岡市農業協同組合
高岡農林振興センター

1 排水の徹底 ～ほ場を点検し、排水溝を補修しましょう～

ほ場内に水が停滞すると根の活力が低下し、収量や品質が低下します。速やかに排水溝の手直しを行い、深く掘り下げた排水口へ連結しましょう。

【点検のポイント】

- 水口がしっかり止まっているか
- 連結した排水溝に水が溜まっていないか
- 排水溝が埋まっていないか
- 「掘り下げた排水口」から水が抜けているか



2 追肥

肥効調節型基肥(エコ大麦44号)栽培では、肥料成分の溶出が登熟後半まで続くため、原則、追肥は不要です(排水不良で葉色が薄い場合は速やかに排水に努めましょう)。ただし、極端に葉色が薄い場合はご相談下さい。

3 除草

雑草種子の混入を防ぐため、ほ場内にカラスノエンドウが発生しているのを見つけたら、速やかに抜き取りましょう。

4 麦あとほ場の作付計画 ～カメムシ類が増殖しにくい環境づくり～

麦あとほ場の有効活用と斑点米カメムシ類の密度抑制のため、麦収穫後は、大豆や園芸作物、緑肥作物等の作付けを計画しましょう。

安全を最優先にして作業を行いましょう！

